

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2013.9.26 No.130

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://yamadakohei.jp>

第三回定例会で一般質問 質問と答弁要旨 区民福祉向上へ 積極的に国有地活用を

区内特養ホーム整備に向け 国・都・区有地の活用を検討

杉並区議会第三回定例会で一般質問しました
(質問全文はホームページに掲載)。

この間もニュース上で取り上げている廃止決定された国家公務員宿舍跡地の活用について、担当所管の情報把握が弱い実態を取り上げ、積極的に情報入手に努めるよう質しました。

区は、現状への認識が浅く、「積極的な情報収集をしている」との答弁でした。しかし、党区議団の国への聞き取りと、区の担当所管の情報把握には大きな乖離があり、今後、区の姿勢を改めることが求められます。

質問では、不足する特別養護老人ホームや認可保育所の増設に向け、公有地活用を行なうこと

と、財政負担軽減のため、定期借地による賃料軽減を求めました。

21日に発生した浸水現場の状況をパネルで紹介しました(左)



実際に浸水被害が発生した地点を議場で取り上げ、質問しました(右)



区は「梅里2丁目用地(廃止決定の国家公務員宿舍)は保育施設の建設用地として活用し、定期借地による活用の決定を受けた」と答弁。また「特養ホームは区内整備を基本に区有地や国有地、都営地の活用を検討する」と答弁しました。

多発する集中豪雨対策に全力を

この間、杉並区で多発している集中豪雨による浸水被害についても取り上げました。

Q 都市型水害の典型例として、局所的に発生する浸水被害の実態把握と詳細な調査を行なう必要があるのでは？

A この間発生している浸水被害を受け、被災状況の調査と関係機関との情報共有を図っている。

Q 都と連携し、局所的な水害多発地域に雨水貯留施設の設置や各種雨水流出抑制対策を検討すること。民有地への協力要請、集中豪雨時の排出抑制の協力周知の必要があるのでは？

A 浸水対策の強化が必要。都と連携して浸水被害対策に取り組む。雨水流出抑制対策の推進、降雨時の心構えなどについて、一層の周知をはかる。近年、全国的にも想定を超えた集中豪雨が多発している。関係機関と連携して、ハード・ソフト両面から対策を着実に進め、浸水被害の軽減に努める。

Q 質問要旨 A 区の答弁要旨

「認可保育所を核とした保育施設整備を 計画的・着実に進める」と答弁

保育待機児童解消に向けて、認可保育所の増設を求めたところ、区は「今後五年間は、各年平均で四三〇名程度の新たな保育需要が発生する見通しであり、認可保育所を核とした保育施設の整備を着実に進める」と答弁しました。

九月三十日より、決算特別委員会が始まります。引き続き、区民福祉の向上に向けて、全力を尽くします。

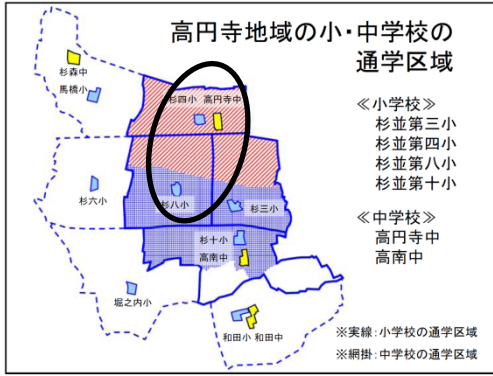
区内小中学校の統廃合計画が進む…

子どもと地域の財産を守る区政を！

杉八小の八〇周年航空写真より



黒線の枠内にある小中学校が統廃合計画地域。学校を拠点とした街づくりが消滅します。



杉八小、杉四小、高円寺中の3校「施設一体型小中一貫校」計画案発表

杉並区教育委員会が、杉八小、杉四小、高円寺中の三校を「施設一体型小中一貫校」として統合し、校舎や児童生徒を高円寺中学校に移す計画を発表しました。

これに対し、地域では多くの疑問や反対の声が上がっています。地域ごとの学校は、子どもの成長や住民交流の場となる貴重な財産であり、一方的な統廃合は問題です。

児童の負担が深刻化 体育は環七を渡って？

今回の計画では三校が高円寺中の敷地に通うことになるため、児童の通学距離が大幅に伸びます（上図・特に、杉八小児童）。さらに、小中学生は心も体も発達に違いがあり、運動会や卒入学式の運営、日常生活の場の確保などでも、様々な問題があります。

統合により、児童一人あたりの校庭や体育館の面積なども減少します。不足する体育館への対応として、廃止される杉四小（環七を挟む）の体育館だけを残し、体育の授業の度に環七を渡ることが検討されるなど、三校の統合により、児童生徒の負担が大幅に増えることが懸念されます。

パブリックコメントに意見を！ 施設再編整備計画にストップ

上記の「施設一体型小中一貫」は事実上の統廃合計画であり、杉並区の施設再編整備計画の露払いとなるものです。

今後、区内小中学校の他施設との複合化（統合）や適正配置（廃止）に伴う学校の跡地活用が検討されています。地域の拠点の役割を果たしてきた小中学校を守ることが必要です。

9月21日から10月21日まで
パブリックコメント（区民意見聴取）

9月21日から、この計画案に対するパブリックコメントが行なわれています。正式に区教育委員会が地域住民から意見を聞くのは、初めてとなります。計画作成に大きな影響を与える法的手続きです。区民の声を届けましょう。

【期間】9月21日（土）～10月21日（月）
【方法】住所・氏名を記入して、下記宛先まで。
・郵便 〒166-8570 阿佐谷南1-15-1 杉並区教育委員会事務局 宛
・FAX 03-5307-0692
・メール gakko-sien@city.suginami.lg.jp
【閲覧場所】区役所 区民事務所 分室 駅前事務所 図書館 区ホームページ
【コメント内容】みなさんのご意見をお書きください。

育メン日誌

いつ、産まれるんだろう？

9月25日が二人目の予定日です。ただ、今現在（26日）まだ産まれていません。議会の真っ最中のため、一般質問や担当委員会の開催日に重ならなかったのがホッとしています（苦笑）。いつ産まれても良いように準備は万端ですので、あまり気にせず待つことにしています。

それにしても、国の行く末が不安です。日本はどこに向かおうとしているのか…。

今後、子どもたちが80代まで生きるとして、どんな世の中になっているのか？“大変な世の中にしてしまうのか”それとも“未来に希望が花開く世の中にするのか”私たちの選択が子どもたちの未来に大きな影響を与えます。責任の重さを痛感している日々です。頑張らねば！



学生の頃から参加している西荻平和まつりに参加。平和な未来を次の世代に！



息子も一緒に参加